

1 部

学習サポート

各種申込締切について

- 『試験・スクーリング情報ブック2016』にてご確認ください。
 - ・ p. 4～5→学年暦　・ p. 24～29→通信教育部カレンダー
 - ・ p. 45～48→社会福祉士　演習・実習科目関連締切等
 - ・ p. 49～51→精神保健福祉士　演習・実習科目関連締切等

1 / 28 ～ 3 / 26 の追加・変更点

- 2 / 11・12 「特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学)」会場変更
(変更前) ステーションキャンパス館
(変更後) 仙台駅東口キャンパス
- 「特講 (子どもの貧困)」スクーリング開講日
3 / 4・5 仙台 (申込みは1 / 10に終了)
※詳細は『With』120号 p. 22をご参照ください。
- 3 / 18・19 「高齢者福祉論」スクーリング コマ数・開講時間変更
(変更後) コマ数 8コマ
開講時間 3 / 18 10 : 30～17 : 40
3 / 19 9 : 10～16 : 20

2017年度4月新入生の方へ

2017年度4月新入生で春期スクーリングⅡを受講希望の方は本冊子4部をお読みのうえ、巻末申込ハガキを使用し、お申込みください。

学ぶことは魅力的!?

准教授 後藤美恵子

知識は理解が必要

通信教育で学びをはじめた志…時々その志が消えてしまうことがあります。学習を進める中で、最初の壁はレポート作成のために文献を読む時間がない、文献を読み終えたら次に、レポート課題を作成する時間がないという、目に見えない時間の壁ではないでしょうか!?時間はなく、時間は全ての人に平等に与えられるものです。私たちはどんなに忙しい時でも、お腹がすいたらちょっとした時間を見つけて、何かを食べてお腹を満たすことがあります。時間は動機づけによって生み出し、作っていくことができるものだといえます。時間をどのように使うかが大切だと思います。

通信の学びは、レポートを書いて単位を取ることに必死になってしまいがちです。学びの目的は単位を取ることがゴールではなく、学んだ「知識」を自分のものにする事だと思えます。知らなかった世界を知ることが人生の幅を広げ豊かにすることだと思えます。

その為に、まずは文献を読む中で、一つひとつの用語の意味を理解していくことが大切だと思います。読めるけど…何となく分かっているけど…でも自分の言葉で説明できない用語は結構多いものです。十分に理解できていない用語があることによって、文章全体への理解も曖昧になってしまうことがあります。意味の分からない文章を読むことは、文字を目で追っただけで頭の中には残らず、知識の定着化とはなりません。

文献を読み進める中で、自分では説明できない用語をノートに拾い出して意味を調べることによって、何となくわかっていたレベルから自分で内

容を咀嚼して理解できるようになります。そのことによって、自分の知識や思考の幅は広がりを見せることに繋がります。

学びの魅力には時間が必要

「知識」は、広義には「知る」といわれます。人間にすべての活動と、特にその内容をさし、狭義には、原因の把握に基づく確実な認識をいいます。ある特定の主体についてのこのような知識がさらに概念的に規定され、理論的、体系的に組織されたものが学問です。また、「学問」は一定の原理によって説明し、体系的化した知識と、理論的に構成された研究方法などの全体をさし、すなわち、勉強すること、知識を得るために学ぶことであり、そのことによって得た知識です。

ギリシャの数学者ユークリッドがエジプト王プトレマイオスに「幾何学を学ぶのに簡単な方法はないか」と聞かれた時に『学問に王道なし（学問には簡単に習得できる近道はない）』と答えた諺がしめすように、学ぶことは簡単ではなく時間が必要です。

多くの時間を費やしてする勉強は何のため？誰のため？「勉強」は勉強することによって、知識を増やし、知恵や技術を身に付けることに留まらず、そのことによって、人間的な思考の幅や物事の捉え方に広がりをもたせませす、すなわち「勉強」は意識を高めることに繋がっているものであり、「自分の人生を豊かにする」ものだと思います。自分の可能性を無限に広げてくれる…そう考えるとレポートを書く気持ちに弾みが出てくるかもしれません。学ぶことは無限大です。ゴールも年齢制限ありません。決めるのは自分次第です。

小説「宮本武蔵」で有名な作家、吉川英治の言葉『我以外皆我師』にあるように、学ぼうとする心、向上心は自分を成長させます。ますます「学ぶこと」は魅力的だと思います。